

事務事業名 届出保育施設健康診断費補助事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：323

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-11-00
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	健康福祉部
基本事業の 成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	保育児童課
			担当係	保育児童担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
届出保育施設（認可外保育施設）に従事する職員及び届出保育施設に入所している児童（平成23年度から対象）の健康診断費助成			届出保育施設の衛生・安全対策のため、職員及び利用児童の健康診断費の助成を行う。 施設からの事業計画、交付申請、領収書、実績報告書を受け、審査・交付する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
届出保育施設の職員の安全衛生の確保と保育を受ける児童の健康の確保。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
助成人数		人	298	261	380	330			400
5. コスト									
事業費		計	千円	417	395	618	598		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	239	299	372	362		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般	千円	178	96	246	236				
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	807	803	792				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	1,224	1,198	1,410	598			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		届出保育施設の職員、入所児童の健康診断費を助成し、安全衛生対策に寄与しました。 保育対策総合支援事業費補助金に加え、あらたに設けられた県補助金を活用することができました。（届出保育施設利用児童健康診断費補助金 R1～R3）							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）									
届出保育施設への衛生・安全対策を通じて児童の健全育成の促進を図る。 社会情勢の変化により、年々保育所入所者数は増えており、入所基準に満たない児童や待機児童等が届出保育施設を利用している場合もあるため補助するものである。			備考・特記事項 or 進行管理欄 令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化により届出保育施設の利用者増が見込まれる。						